

可決 産業災害豫防の徹底を政府当局に要求する件 本部提案

理由

我々労働者は健全なる身体を以つて労働することのみが唯一の生命財産たるものである。健康は労働の基盤である。健康が衰へれば、労働の生産力も低下し、生活も困窮する。従って、労働者の健康を保護することは、国家社会の根本である。近年、産業災害の増加は、労働者の健康を著しく害し、社会に重大な損失を及ぼしている。政府は、労働者の健康を保護し、産業災害を防止するために、法律を整備し、行政を徹底することを要する。本提案は、労働者の健康を保護し、産業災害を防止するために、政府に以下の事項を要求するものである。

努力せしめられたるものである。

決議

人道を無視して産業災害豫防、工場衛生設備を看過する資本家に対し、政府は速に之が設備を突進せしむべく警告し其の喫緊に努力せしむる事を要求す。

日本労働総同盟 東京鉄工組合昭和二年度大会

具体方法

- 一 災害予防調査委員会設置、各支部一名選出
- 二 各支部は其力が工場法違反とも内は衛生設備、災害予防を資本に要求する事

可決 健康保険法改善促進に関する件

理由

健康保険法が実施せらるゝや幾多の懸念非難あるにも拘らず、今や資本家階級に労働者の病欠率が増加し休業能率大に減少せりと反動的口吻を以つて保険法を改正は是の虞止せんとする気運が現つて来て居る。保険法は営利的法律にあらずして重大なる

大分県回生 派各支部提出

可決